

Ⅲ 故障かな？と思う前に

Q1： 灯油が、吸い上がらない。

A1： 呼び液（灯油）は入っていますか？ポンプ室に呼び液が入っていないと吸い上がりません。吐出レバーコックがちゃんと開いているかも確認して下さい。※最初は電源を入れてから灯油が回りだすまでに約2分程かかります。

Q2： 吸い上がり具合が悪い。

A2： エアーを吸っていませんか？チェック箇所は、水抜き調整バルブ・ディスクフィルターカバー・ディスクフィルタードレインコック・吸入サイフォンコックとカムロック接続部分です。また、ポンプドレインや吐出ホース接続口横のバルブも、それぞれがきちんと閉まっているかどうかを確認してください。また、ホームタンク内に過度の汚れがありますとディスクフィルターの目詰まりや、吸入管L型部分に汚れが詰まっていることもありますのでこの点も確認して下さい。

Q3： 真っ黒に色のついた灯油が出てきた。

A3： 灯油の中に、何か溶け込んで着色していると思われます。本機での色抜きは出来ません。

Q4： ホームタンクの上に雨よけの屋根があり吸入管が入らないのですが？

A4： 別売オプションとして、自在吸入管（ホース仕様1.5M）をご用意しております。 品番：TC-5885S15

Ⅳ 注意事項

⚠ 危険「火気厳禁」

- 火気のある場所や高温になる場所での、使用・保管・運搬は、引火や変形の原因となりますので絶対しないで下さい。
- 使用后、本製品及び付属品に灯油が付着したまま放置しますと引火の原因となり大変危険です。

⚠ 警告

- 万が一火災が発生した場合は、消火器等で速やかに消火して下さい。手に負えない場合は、すぐに消防署に連絡をして消火依頼して下さい。
- 灯油が付着した部分と接触すると色落ちしたりシミになる場合があります。また臭いで気分が悪くなったりしますので十分注意して下さい。
- 本製品の改造はしないで下さい。

⚠ 注意

- この製品は灯油専用のクリーナーです。灯油及び専用水抜き剤以外の物を吸入させないで下さい。
また本製品の使用目的以外の目的では使用しないで下さい。
- 呼び液（灯油）を入れない状態での空運転は絶対しないで下さい。
- 予告なく仕様変更する場合がございますので予めご了承下さい。

保証書

この度は弊社トルネードクリーナーⅢをお買い上げ頂きまして誠にありがとうございます。
保障期間内に取扱説明書に従った正常な状態で使用して故障が生じた場合は、無償で修理をさせていただきます。
保障期間：販売日より1年間。 尚、火災、地震、水害、落雷、その他天災地変による故障及び損傷やご購入日及び販売店様の捺印が無きものは無効とさせていただきます。 ご購入日 年 月 日

ご購入先販売店名

印

ご住所・お名前
電話番号

印

 小林物産株式会社

製造発売元



小林物産株式会社

〒121-0055 東京都足立区加平1-17-5 TEL：03-5849-5605

灯油専用ホームタンク内水抜き洗浄システム

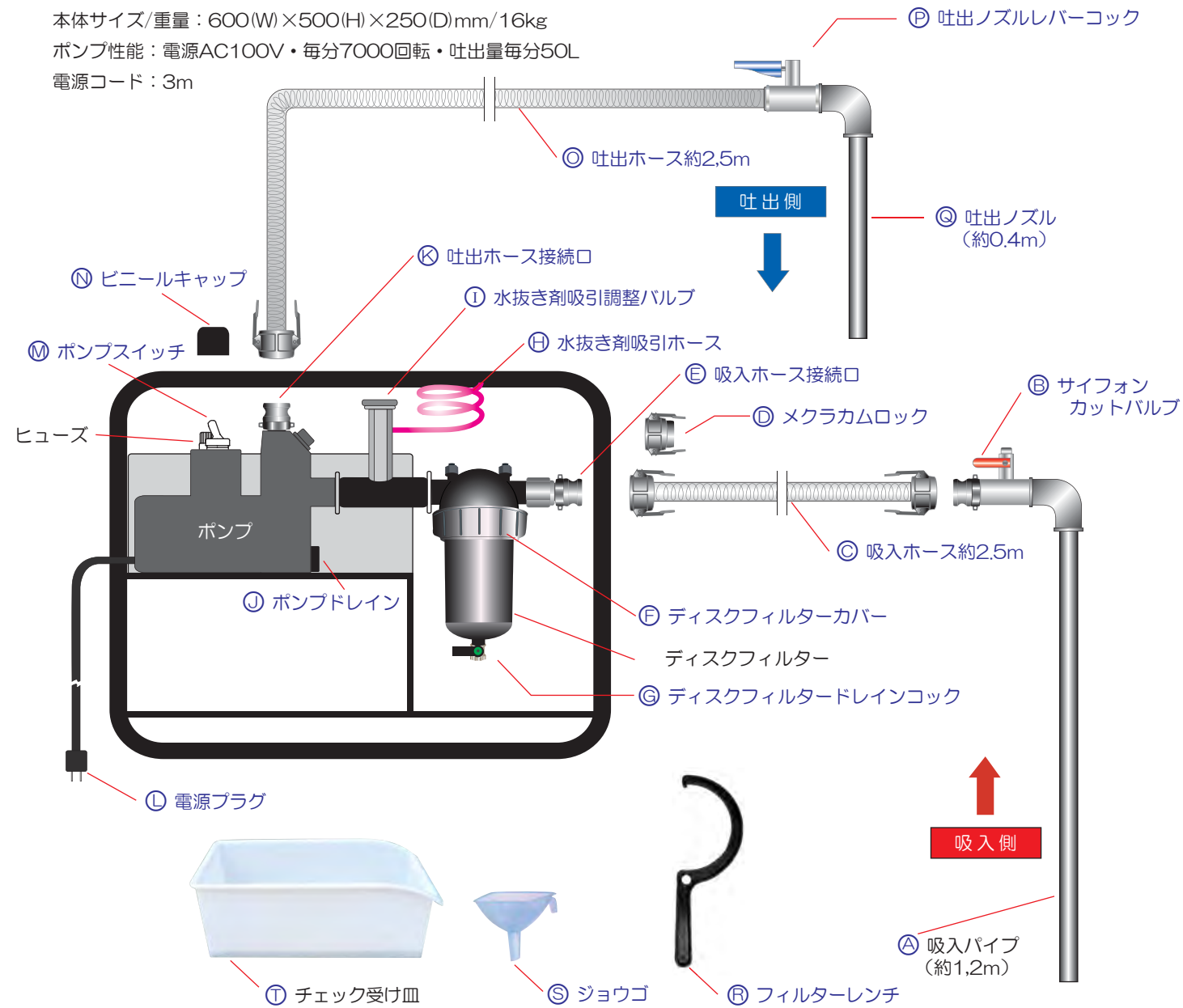
取扱説明書

TORNADO CLEANER Ⅲ

このたびは、トルネードクリーナーⅢをお買い上げ頂き誠にありがとうございます。
当製品は灯油専用ホームタンク内の汚れや水分を取り除き洗浄を行うものです。
ご使用前には必ず本説明書をお読み頂き記載事項を守って安全にご使用下さい。
また、本説明書は保証書も兼ねておりますので大切に保管してください。

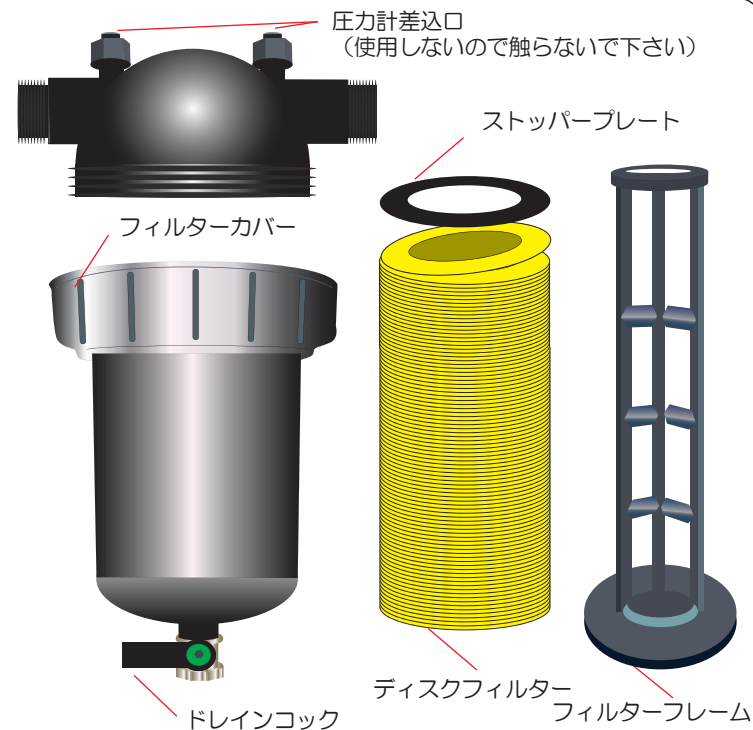
① 製品および付属品の説明

本体サイズ/重量：600(W)×500(H)×250(D)mm/16kg
 ポンプ性能：電源AC100V・毎分7000回転・吐出量毎分50L
 電源コード：3m



ディスクフィルターの取扱について

ディスクフィルターはゴミや油泥等の不純物が付着しますので使用後は必ず分解・洗浄してください



① ポンプ電源をオフにし、ドレインコックを開けてフィルター内に残っている灯油を排出して下さい。その後フィルターカバーを手もしくはフィルターレンチを使って外し、本体からディスクフィルターを取り出します。

⚠ フィルター自体に圧力がかかっている状態でフィルターカバーを開けると破損やケガの原因となりますのでやめてください。

取り出したフィルターの一番上の黒いストッパープレートの内側三箇所を爪を避けながら外すとフィルターフレームからディスクフィルターを取り出すことができます。

② 分解したディスクフィルターは、ぬるま湯を使い中性洗剤で洗って下さい。その後、水で流し完全に乾かしてから元通りに組み直して保管して下さい。
 (注)：熱を加えた乾燥はディスクの変形の原因となりますのでやめて下さい。

② 使用方法 (数 は下の写真とリンクしています。また作業前にあらかじめペール缶等空容器をご用意下さい。)

- ① ポンプ底部の④ポンプドレイン・⑤ディスクフィルターカバー・⑥ディスクフィルタードレインコック・⑦水抜き剤吸引調整バルブがしっかりと締まっていることを確認して下さい。(ディスクフィルターカバーが締めにくい時は付属の⑩フィルターレンチをお使いください。)
- ② 付属の⑲ジョウゴを使って、ポンプ上部の②吐出ホース接続口からポンプ内へ灯油を呼び液として約300cc入れて下さい。
 注) 呼び液(灯油)を入れない状態での空運転は故障の原因となりますので絶対に行わないで下さい。
- ③ ③吐出ホースを⑤吐出ホース接続口に取り付け、⑭ポンプスイッチがOFFになっていることを確認したら⑬電源プラグをコンセントに挿し、②吐出ノズルレバーコックを開き⑭ポンプスイッチをONにします。この時⑥吸入ホース接続口を手のひらで塞ぎ、吸引されている事を確認した後、一旦⑭ポンプスイッチをOFFにしてから③吸入ホースを取り付けてください。(吸引力が弱い場合は、接続部分からエアが入り込んでいるので再度接続確認してください。)
 ④吸入パイプの先端が、ホームタンクの底に当たる様に差込んだ後、③吸入ホースとカムロック接続して下さい。
- ④ ②吐出ノズルレバーコックを閉じ(⑤図の様に金具に対して横向き垂直)してから、③吐出ノズルをあらかじめ用意した空容器に挿した状態で②吐出ノズルレバーコックを開き、⑭ポンプスイッチを入れて下さい。(最初はポンプとホース内の空気が圧送されていくので液体が出る迄約2分程度かかります。)空容器にホームタンクの底に溜まった灯油が10~20L程出たら一旦⑭ポンプスイッチを切って様子を確認して下さい。(吸入パイプに付いている⑩サイフォンカットバルブを開ける事で灯油の流れを止めることができます。)灯油は無色透明です。色が付いていたり白濁していたりすれば、灯油品質の劣化もしくは不純物の混入等が考えられます。
- ⑤ 液のチェックが終わったら②吐出ノズルレバーコックを閉め、③吐出ノズルをホームタンクの給油口に差し込みます。その後、灯油専用の水抜き剤(別売)の口に⑥水抜き剤吸引ホースを挿し入れ、⑭ポンプスイッチをONにし②吐出ノズルレバーコックを開いた後⑦水抜き剤吸引調整バルブを少しずつ開いていくと負圧で水抜き剤が吸われていきます。水抜き剤を吸い終わりましたら⑦水抜き剤吸引調整バルブを閉じ、10分程度循環させてください。その後最初に空容器に出した液体の灯油のみをホームタンクに戻します。(水は灯油より比重が重いので底に溜まり目視で確認出来ます。先程使った⑥水抜き剤吸引ホースを上澄みの灯油部分に入れて⑦水抜き調整バルブを開くと灯油が吸われてホームタンクに戻っていきます。残った水は廃棄して下さい。)水抜き剤は灯油500Lに対して1Lを目安とし、水抜き剤を投入攪拌溶解した後は、ホームタンク内に空間が出来ないように、新たな灯油で満タンにすることを勧めます。
- ⑥ 作業終了後、⑭ポンプスイッチを切る前に吸入側の⑩サイフォンカットバルブを開けてから後方のカムロックを外し空気を吸わせると、吸入ホース内の灯油がポンプ内に吸引される為、周りを汚さずにホースを外すことができます。

トルネードクリーナー使用後は、ポンプが停止している状態で、⑦チェック受皿をポンプ下部にセットして④ポンプドレイン及び⑥ディスクフィルタードレインコックを開き、中の灯油を抜いて下さい。その後、⑤ディスクフィルターカバーを外し、中からディスクフィルターを取り出して下記の要領にて洗浄・乾燥させ、元通り組み直してから保管して下さい。保管時、吸入ホース接続口には⑩メクラカムロックを、吐出ホース接続口には⑮ビニールキャップを被せておくと汚れが入りません。

